■ □ ■ □ ■ □ ■ □ ■ □ ■ □□■にカルチャー ■ □

役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、	月話	毎月15日(必着)	でし
短歌	末武	有二	選
再た戻ることなき友の住まい跡新	い跡新	利しき人の	への槌
の音する	安永	守 住	孝子
散歩路に校歌聞こえき懐かしく		はるかな	?な 日 想
い口ずさみおり	惣領	島田	廣子
にぎわいし仮設住宅ようやくに四年の過ぎて	くに	四年の過	しぎて
畑地となりぬ	宮園	金子フム子	ん 子
窓下に石蕗の花そっと咲き	落ち壺	と咲き落ち葉の季節来た	来た
と知らせる	広崎	日野ヒ	ロ子
雨にぬれ地面に黄色の花散らす	らすす	木犀匂う	匂う季節
は過ぎる	宮園	島み	つき
紺ぺきの空に浮かびし雲描く渚	く 渚 の	の波は遠	心思
い 出	安永	川 野	光 子
喜寿を超え歳のせいだと我思うあ	思うぁ	のれよこ	これよ
と名称いでず	古閑	本田	律 子
草むらに背伸びしている石地蔵赤い	地蔵素		胸当てど
なたの寄進	安永	野 中	三郎
あなたならできるはずだよこれ	これく	くらいと	ント
与えて見てる優しさ	木山	西田	正巳
しその実でつくだ煮俺が作	った	と夫の自慢	I 慢 で
昼食進む	広崎	松原ま	ゆみ
神殿の再建願う立柱祭四名の神楽新	の 神 海		しき足袋
	木山	本田	龍子

虫の声身にしみとおる寒さかな	惣領	阪口由美子
素っ気ない国会答弁秋の陣	木山	工藤アツ子
古屋敷	古閑	今村 恒心
富有柿兄より届く定期便	宮園	野口志津子
細りゆく壁の日めくり冬支度	広崎	松原まゆみ
霜の朝「行ってきます」とランドセル	赤井	鈴木 駒
秋灯り消せば闇から虫すだく	江津	高田芙佐子
中止です運動会もお祭りも	赤井	西山恵美子
秋日差し日奈久の海の遭難碑	田 原	辻ヶ峰子
秋夜長冷蔵庫あけにらめっこ一句鑑賞	ジュディ	ノ ィ・オング
川柳	布田	布田川左門 選
『お題』 自由詠		
墓参り造花手向けて少し悔い		赤井の天才
2メーター離れマスクの友笑ふ		マスクの正巳
アメリカの大統領選気がもめる		冬のオリオン
『お題』(大相撲)		
幕下が待った待てぬと将棋盤		やぶにらみ
大一番小兵力士は知恵で勝つ		呼出し伸禧
郷土力士正代関の勇姿かな		もっこす
※参考例		
休場が続くそれでも横綱か		
川柳のお題 「4車線」		



広 崎

広崎葉山神社の復元

事を8月に着工。工事の請負会社 同月、補助金交付が決定しました。 建に同補助金を利用できることがわ ることができれば再建したい意向に 補助金」(2分の1補助)を利用す ついて協議を重ね、氏子が減少し大 失われました。 鳥居など全てが倒壊し、元の姿は 平成2年4月、熊本地震で本殿、 崎葉山神社は、葉山古墳農耕神と が、暑い盛りに工事に取り組んでく かったため、地震発生から約4年2 まとまりました。町に確認し、再 きな負担が困難であるため、町の 参道(階段)、手すりなどの復元工 カ月を迎える令和2年6月に申請。 して稲荷神が祭られていましたが、 「地域コミュニティ施設等再建支援 11軒の氏子たちは、神社再建に 補助金交付決定後、本殿、鳥居、 広崎地区にある神社の1つ、広